

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 仁淀川町 (都道府県: 高知県)  
 本事業の担当部局名 総務課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業			
区分	重点メニュー			
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴う結婚支援の取組			
個別事業名	仁淀川町結婚支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度	令和3 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	2,295,000			円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)</p> <p>&lt;地域における実情と課題&gt;        当町は、人口減少が進む中、数年前より保育料が無料となり、令和4年度には小中学校の給食費も無料となった。また、町内に高校が無いため、町外の高校へ通う際のバス等への補助など、子育てを行いやすい環境づくりへの取り組みを行っている。しかしながら、出会い・結婚に対する取り組みは少なく、独身者が出会いを希望しても満足なサポートができていない状態である。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;        仁淀川町まち・ひと・しごと創生総合戦略では        1.仁淀川町の強みを活かした産業の振興による雇用創出        2.仁淀川町らしい観光の推進による移住・交流の促進        3.若い世代が幸福を感じられる条件づくり        4.みんながつながる安心安全なまちづくり        を4つの基本目標として掲げており、このうち本事業は基本目標3のうち、        「①若い世代の結婚・出産の促進」を推進する事業として位置づけられる。</p> <p>(本個別事業における現状と課題)        本町では、過疎高齢化・少子化の影響を受けており、仁淀川町まち・ひと・しごと創生総合戦略において「若い世代の結婚・出産の促進」を取組の基本方向として位置づけているものの、独身者の出会いの支援としては、県のマッチングシステムや婚活サポーター制度を利用することなどにとどまっており、町として結婚等に対する支援が乏しい状況であった。        2060年には人口が現在の三分の一になると試算されており、婚姻件数及び出生数の増加を図ることは重要な課題となる。        令和3年度に「仁淀川町結婚支援事業」として民間へ委託し、窓口での対応やサポーターの養成等を行っている。また、仁淀川町独自の会員体系を構えることで気軽に独身者の支援などが行える環境を形成しつつある。今後においても、サポーターの養成・育成等や独身者のスキルアップ講座などを開催して婚姻件数の増加等に繋げていきたいと考えているが、人口(特に若年者)の少ない市町村であることに加え、コロナ禍の影響もあり、出会いの機会が少ないことや、独身者の情報共有が課題となっている。</p> <p>(課題への対応)        この課題に対応するため、令和3年度に婚活支援窓口を設置し、独身者の出会いの場拡充や結婚等へのサポートを行い、過疎化、少子化の対策を進めてきた。相談に来る方もいるので引き続ききめ細かいサポートを行っていく。婚姻件数は2017年から12件、8件、7件、11件、10件と低迷している。この事業を通して増加させていく。        コロナ感染者が多い時期に活動が制限される中で、オンラインでの活動も行う必要がある。        また、町広報紙や地区回覧で事業の周知等を行っていく。(現状イベントの広報と年1回程度の事業周知のみ)</p>			

個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	出会いや結婚に対する相談窓口の展開	結婚や出会いを求める方々が気軽に相談できる窓口を3日/週設置し、相談者等の状況把握や出会いのサポート(県事業の紹介等)をしていく。 町内の婚活サポーター等の養成を引き続き継続するとともに、オンラインでの対応をするなど独身者への働きかけをより行っていく。 出張相談のように、町内の複数個所で相談を行える取り組みを行う。	○	○
	2	婚活サポーター養成	高知県が行う出張養成講座(1回以上)を仁淀川町で開催し、町内で広報等を行うことにより、婚活サポーター20名、サブサポーター30名の養成を目指す。 また、年1回、サポーター等(婚活サポーター・サブサポーター・町独自会員)の交流会を開催し、それぞれの情報交換や課題を解決することができる機会を設ける。(参加見込み10名) そして、サポーター等の活動により、引き合わせ件数や婚姻件数の増加を目指す。 町内でのネットワークを広げるため、気軽に登録してもらえる町独自会員の更なる養成のため、町内の事業所・組織への周知を行う。		○
	3	システムを利用した出会い支援やスキルアップ研修の開催	出張登録会の開催や町単費での入会金等の助成を行う。(入会金の9割補助・サポーターへの負担金2,000円を初回のみ補助) また、年2回、委託により地域の資源を活用した体験型の婚活イベントを開催し、出会いの機会の提供を行う。参加者のフォローについては、婚活サポーターが行うことにより、参加者同士の円滑な交流に期待できる。イベント参加者には、県のマッチングシステムへの登録を促すことにより、県の取組と連携したより効果的なイベントを開催する。(定員は男女それぞれ5名ずつ) さらに、年2回、サポーター等と独身者のスキルアップ研修を開催し、サポーター等は支援の方法や知識を、独身者は結婚へ向けたスキルを身につけることにより、今後の活動を積極的に行えるようにする。(サポーター交流会50名、独身者スキルアップセミナー10名参加見込み)		○
	4	事業等の広報	年1度、広報紙への掲載とイベント等の開催を地区回覧やInstagramにて周知することどまっている。 本事業を町民の方により認知してもらうために、地区回覧での周知を増やす、SNSの更新頻度の向上や事業説明会を行う。	○	○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 独身者が集う場やサポーター同士の意見交換の場を設けて、出会いの支援を行っていく。 なお、令和6年度のセンター運営費に本交付金を活用する場合は、地域結婚支援重点推進事業の一般メニューにて申請を行う予定。					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
	合計出生数	人	80 (令和2～6年)	49 (R4. 12)
	助産師による戸別訪問	回	24 (令和2～6年)	26 (R4. 12)
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率		2.11 (R4. 10)	
	婚姻件数	件	10 (R4. 10)	
	婚姻率		2.08 (R4. 10)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	個別事業1			
	支援をうけた人の満足度	%	90	85 (R4. 12)
	引き合わせ人数	件	30	26 (R4. 12)
	窓口等での相談数	件	50	41 (R4. 12)
	婚姻件数	件	15	10 (R4. 10)
	個別事業2			
	婚活サポーターの養成	人	20	8 (R4. 12)
	サブサポーターの養成	人	30	
	町独自会員数(婚活応援団員)	人	80	55 (R4. 12)
	婚活サポーター養成講座の開催	回	1	1 (R4. 12)
	個別事業3			
	マッチングサイトへの登録(町が9割補助)	件	5	1 (R4. 12)
	イベントの参加割合(延べ20人定員)	%	100	100 (R4. 12)
	スキルアップセミナーの参加割合(10人定員)	%	100	
	サポーター交流会の参加割合(50人定員)	%	75	
	個別事業4			
地区回覧やSNSを活用した情報発信	回	10	5 (R4. 12)	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>出会いの機会の創出は、広域的な取組がより効果を高めるため、県と市町村の連携により実施する。具体的には、以下の方法とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングシステムの登録や閲覧ができる出張登録閲覧会を開催する。</li> <li>・婚活サポーター及びマッチングサポーターが活用できる相談者同士のお引き合わせ会場を発掘する。</li> <li>・婚活サポーター及びマッチングサポーターの養成講座について県の取組を広域的に周知する。</li> <li>・地域の特色を活かしたイベントを開催し、参加者に対し、マッチングシステムの体験登録キャンペーンを案内する。</li> </ul> <p>高知県:高知県出会い・結婚支援事業 仁淀川町:仁淀川町結婚支援事業</p> <p>【自治体間連携により効果的・効率的になる内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングシステムのキャンペーン広報、婚活サポーター及びマッチングサポーター養成講座の開催等、県の取組を市町村と共有し、管内での広報や、人材発掘、市町村独自のサポーター制度との連携を密にすることで県全体の結婚支援体制の強化を図る。</li> <li>・イベント実施の際は、市町村単独での広報のみならず、こうち出会いサポートセンターを通じ全県に広報することで広域的に出会いの機会を周知する。</li> </ul>			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	令和4年度と同様に民間事業者へ業務を委託し、利用者やサポーターの方が活動しやすい環境を形成する。			